

# 【理科】作問のねらいとする主な「思考力・判断力・表現力」についてのイメージ（素案）

検討中

科学的な自然観を育成するための各領域における特徴的な見方

- エネルギー（主に、物理）：量的・関係的な視点
- 粒子（主に、化学）：質的・実体的な視点
- 生命（主に、生物）：多様性と共通性の視点
- 地球（主に、地学）：時間的・空間的な視点

※試行調査の検証・分析の結果及び高等学校学習指導要領の見直しの内容等を踏まえ、更に整理する。

	課題の把握	課題の探究（追究）		課題の解決	
	抽出・整理した情報について、それらの関係性や傾向を見いだすとともに、課題を設定することができる	見通しをもち、検証できる仮説を設定し、それを確かめるための観察・実験の計画を評価・選択・決定することができる	観察・実験等の結果を分析・解釈することができる	仮説の妥当性を検討したり、考察したりすることができる	全体を振り返って推論したり、次の課題を発見したり、新たな知識やモデル等を創造したりすることができる
大学入学 共通テスト において 問いたい 「思考力・ 判断力・ 表現力」	図・表や資料等から、自然の事物・現象に係る情報を、原理・法則に従って抽出し、関係性などを発見することができる	自然の事物・現象に係る仮説を立証するため、原理・法則に従い、その方法・過程などを決めることができる	自然の事物・現象に係る基本的な概念と、観察・実験等の結果などから得た情報を、原理・法則に従って統合することができる	観察・実験等の結果から考察した情報と、自然の事物・現象の基本的な概念との整合性を、原理・法則に従って判断することができる	自然の事物・現象の基本的な概念を基に、見いだした課題について、原理・法則に従って推論することができる
	図・表や資料等を基に、設定した条件で自然の事物・現象に係る情報を、原理・法則に従い、整理することができる	自然の事物・現象の基本的な概念を活用し、原理・法則に従って新たな情報を基に仮説を立てることができる	自然の事物・現象に係る基本的な概念を基に、原理・法則に従って情報を一定の条件で処理することができる	自然の事物・現象に係る新たに得た情報と、結果などから得た情報を、原理・法則に従って統合することができる	探究活動を振り返り、自然の事物・現象に係る新たな課題について、原理・法則に従って再設定することができる
		自然の事物・現象に係る情報を検証し、設定する条件などについて、原理・法則に従い判断することができる	新たな情報が、自然の事物・現象の基本的な概念によって、原理・法則に従い、説明できることを見いだすことができる	自然の事物・現象に係る様々な情報を、原理・法則に従って整理するときの根拠を見いだすことができる	
			自然の事物・現象に係る基本的な概念及び観察・実験の結果などを、原理・法則に従って比較分析することができる	自然の事物・現象に係る数値的処理を一定の条件で行い、その結果を基に、原理・法則に従って考察することができる	
			自然の事物・現象に係る値について、原理・法則に従って処理し、グラフ等を活用して分析することができる		